

【井泉支部】

市民座談会懇談内容（概要）

令和6年12月21日（土）10:00～11:00

懇談テーマ

「下水道の整備」

「ごみ処理の適正化」

「空き家、空き地対策の推進」

（質問）

市体育館や図書館等の公共施設のネーミング権を企業に購入してもらうことは、考えていないか？

（回答）

手を挙げてくれる企業があるかわからないが、今後導入について検討していきたい。少しでも市の収入の確保に努めていきたい。

（質問）

新築の住宅が増えているが、田んぼなどを埋め立てたところに建てている。これまで田んぼ遊水地としてあった部分がなくなると、すぐに水が溢れることとなるため、遊水地を確保していく必要があるのではないか？

また、近くで農地の用水路をU字溝へ変えたところがあるが、地下浸透しないため、水の流れの行き場がなくなると、どこかで溢れることにならないか？

（回答）

開発面積が1ha以上の分譲住宅を建てる際には、地下にあるため実際には見えないが、1haあたり約700m³分の貯留施設を作ることとされている。作物に影響のない範囲で田んぼに水を貯めておく田んぼダムについても、今後検討していかなければならないと考えている。

一方、水害対策については、中川の拡幅工事、学校校庭の貯留施設、調整池の整備など対策を進めていることで、長時間浸水することは少なくなっている。

排水路の整備も国との協議で改修していく時期にきていると認識しており、時間はかかるが、今後も対策を進めていきたい。

(質問)

ゴミの分別ができていない外国人をみかけたことがある。生活習慣の違いによるものと思われるが、市役所でも、外国語がわかる職員を雇い、通訳してもらうといった対応はできないか？

(回答)

英語であれば、市職員でも対応可能である。窓口では音声翻訳機を使っているケースもある。困ったことがあれば、市へ相談してほしい。